

●公益法人Ⅲa Version 7.401、公益法人a Version 8.401

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista 搭載機へのインストールは不可となっています。

- ◆ SQLServer2005環境へのインストール終了について
  - 今回のプログラムバージョン以降SQLServer2005環境へのインストールはできません。  
SQLServer2012への移行をお願いします。
- ◆ 会社選択
  - 会社選択に「内」表示を追加し、「勘定科目内訳書」を作成している会社は「内」に○が付くようにしました。
- ◆ その他の改良、修正を行いました。

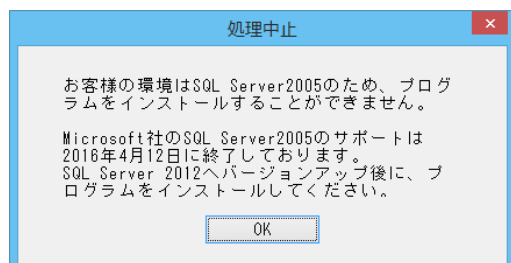
※詳細は、次ページからの“公益法人Ⅲ d b (VERSION:7.401)、公益法人 d b (VERSION:8.401) の変更点”を参照してください。

## 公益法人Ⅲ d b (VERSION:7.401)、公益法人 d b (VERSION:8.401) の変更点

# SQLServer2005 環境へのインストール終了について

- ・今回のプログラムバージョン以降 SQLServer2005 環境へのインストールはできません。SQLServer2012 への移行をお願いします。

### ○オンライン環境(ネット接続有り)でインストールした場合



### ○オフライン環境(ネット接続無し)でインストールした場合



## その他改良

### I. 全般

#### 会社選択

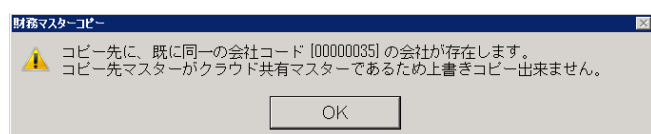
- ・会社選択に「内」表示を追加し、「勘定科目内訳書」を作成している会社は「内」に○が付くようにしました。

会社名	期末年月	財	消	内	減	法	
一般社団法人 △○振興協会	30年03月	○	○	○			
一般社団法人 ○○協会	31年03月	○	○				▼
公益社団法人 ○○協会	31年03月	○	○				▼

### II. 通信・移動

#### 1) 財務マスターコピー

- ・ICS クラウド共有マスターのコピーに対応しました。コピー元がクラウド共有マスターの場合は、クラウドからデータ取得後コピーします。コピー先がクラウド共有マスターの場合は、上書きコピーできません。



# 修正

## I. 出力

### 1) 試算表 2) 予算実績対比表（公益法人Ⅲ d b）

#### ①出力

- ・ F7 合計・明細で、発生のある基本科目と発生のない拡張科目を「集合」し、その後に拡張科目を削除したときに、集合サインが解除されていなかったため、初期化や集合解除等を行わないと、発生のある基本科目が表示されていなかったのを、正常に出力するようにしました。

## II. 決算

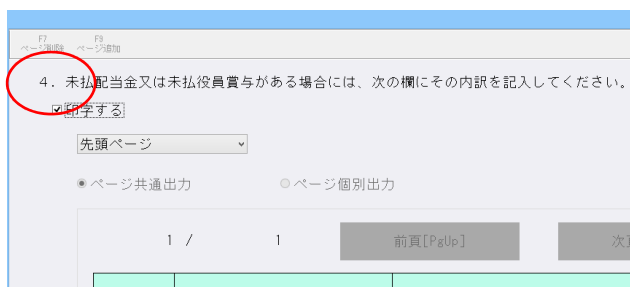
### 1) 勘定科目内訳書

#### ①買掛金（未払金・未払費用）の内訳書

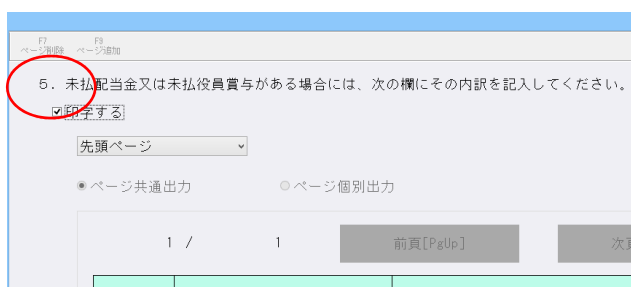
#### ②棚卸資産（商品又は製品、半製品、仕掛品、原材料、貯蔵品）の内訳書

- ・ 棚卸資産の内訳書の簡素化様式では「棚卸方法登録」がなくなっていますが、旧様式のとときに「印字する」のチェック、及び「棚卸を行った時期」又は「Dの登録名称」が入っているときに、簡素化様式で印刷対象に判定されていたのを修正しました。
- ・ 買掛金の内訳書の簡素化様式では、[欄外登録] ダイアログの注意文書の頭の番号を「5.」となるように修正しました。

旧様式は「4.」



簡素化様式は「5.」



- ・ 買掛金の内訳書（簡素化様式・旧様式とも）／棚卸資産の内訳書（旧様式）で、オプションの様式別全データ削除を実行したときに [欄外登録] の内容も消すように修正しました。
- ・ 買掛金の内訳書（簡素化様式・旧様式とも）／棚卸資産の内訳書（旧様式）で、[欄外登録] にのみデータがあるときも、[Ins]様式切替ダイアログで黄色で表示するように修正しました。



**2) 決算書**

**3) 総括表 (公益法人 d b)**

**4) 内訳表 (公益法人Ⅲ d b)**

①出力

- ・ F7 合計・明細で、発生のある基本科目と発生のない拡張科目を「集合」し、その後に拡張科目を削除したときに、集合サインが解除されていなかったため、初期化や集合解除等を行わないと、発生のある基本科目が表示されていなかったのを、正常に出力するようにしました。

以上